

中津教育事務所学校訪問における略案の6 必須事項

1 「ねらい」は適切かつ明確か

2 評価規準は「ねらい」と対応しているか

年組	4年1組	教科	算数	指導者	〇〇 〇〇
単元・題材	折れ線グラフ				
ねらい	波線を使ったグラフの特徴について、ベン図を使って波線のないグラフと比較することを通して、理由の説明ができるようにする。				
(観点) 評価規準 見取方法>	(数学的な考え方)折れ線グラフに表した伴って変わる二つの数量の変化の特徴を考えている。<ノート観察>				
展開	【めあて】	折れ線グラフの工夫を説明しよう			
	《課題》	Bのグラフの変化が分かりやすいのはなぜか			
		<学習活動> ・A、Bの折れ線グラフの特徴をベン図で比較する。 ・ベン図をもとに理由をノートに書き、説明、修正する。 ・理由で必要な視点を協議する。			
	《まとめ》	縦の目盛りは波線を使うことで折れ線に必要な部分だけとなりわかりやすくなる。また、目盛り幅も大きくなるのでわかりやすい。横目盛りは変えなくてもよい。			
	【振り返り】	・グラフは表し方の工夫で見るとわかりやすくなる。 ・みんなの理由を出し合い、抜けのない説明ができた。			

3 「めあて・課題・まとめ・振り返り」を適切に位置付けているか

4 学習活動に児童生徒が「主体的・対話的で深い学び」に係る視点があるか

5 振り返りは、学びの成果を実感させ、学んだことや意欲・問題意識等が次につなげられるような視点で設定できているか

6 全職員による「学力向上プラン」(授業改善の5点セット)の共通理解ができているか

中津教育事務所学校訪問における略案の6 必須事項その1

その1

年組	4年1組	教科	算数	指導者	〇〇 〇〇
単元・題材	折れ線グラフ				
ねらい	波線を使ったグラフの特徴について、ベン図を使って波線のないグラフと比較することを通して、理由の説明ができるようにする。				
(観点) 評価規準 <見取る方法>	(数学的な考え方)折れ線グラフに表した伴って変わる二つの数量の変化の特徴を考えている。<ノート観察>				
展開	【めあて】	折れ線グラフの工夫を説明しよう			
	《課題》	Bのグラフの変化が分かりやすいのはなぜか			
		<学習活動>	<ul style="list-style-type: none"> ・A, Bの折れ線グラフの特徴をベン図で比較する。 ・ベン図をもとに理由をノートに書き、説明、修正する。 ・理由で必要な視点を協議する。 		
	《まとめ》	縦の目盛りは波線を使うことで折れ線に必要な部分だけとなりわかりやすくなる。また、目盛り幅も大きくなるのでわかりやすい。横目盛りは変えなくてもよい。			
【振り返り】	<ul style="list-style-type: none"> ・グラフは表し方の工夫で見ることがわかりやすくなる。 ・みんなの理由を出し合い、抜けのない説明ができた。 				

1 「ねらい」は適切かつ明確か

【ねらいの書き方の例】

- A 教育内容（～を、～について）<___部分>
- B 教育活動（〇〇を通して、〇〇でまとめて、〇〇と比べて）<斜字部分>
- C 育成する資質・能力（△△に気づかせる、△△を理解させる、△△ができるようにする、△△を高める）。<太字部分>

※A～Cの3つの要素を入れる。

※Bにおいては、「比較する・関連付ける・分類する・要約する・理由付ける・具体化する・推測する・見通す・試行する・構造化する」等、思考の類型を意識する。

中津教育事務所学校訪問における略案の6 必須事項その2



年 組	4年1組	教 科	算数	指導者	〇〇 〇〇
単元・題材	折れ線グラフ				
ねらい	波線を使ったグラフの特徴について、ベン図を使って波線のないグラフと比較することを通して、理由の説明ができるようにする。				
(観点) 評価規準 <見取る方法>	(数学的な考え方)折れ線グラフに表した伴って変わる二つの数量の変化の特徴を考えている。<ノート観察>				
展 開	【めあて】	折れ線グラフの工夫を説明しよう			
	《課題》	Bのグラフの変化が分かりやすいのはなぜか			
		<学習活動>	<ul style="list-style-type: none"> ・A、Bの折れ線グラフの特徴をベン図で比較する。 ・ベン図をもとに理由をノートに書き、説明、修正する。 ・理由で必要な視点を協議する。 		
	《まとめ》	縦の目盛りは波線を使うことで折れ線に必要な部分だけとなりわかりやすくなる。また、目盛り幅も大きくなるのでわかりやすい。横目盛りは変えなくてもよい。			
【振り返り】	<ul style="list-style-type: none"> ・グラフは表し方の工夫で見ることがわかりやすくなる。 ・みんなの理由を出し合い、抜けのない説明ができた。 				

2 評価規準は「ねらい」と対応しているか。それを使って実際に評価できるか。

※国立教育政策研究所教育課程研究センター 評価規準作成のための参考資料

【小学校】 www.nier.go.jp/kaihatsu/.../hyoukaki_jun_shou.pdf

【中学校】 www.nier.go.jp/kaihatsu/hyoukaki_jun/chuu/all.pdf

を参照し、評価規準を位置付ける。

(本時にあった評価規準が記載されている原文を生かして記入する。)

また、評価規準に基づいた観点を()内に、見取る方法を< >内に記入。

中津教育事務所学校訪問における略案の6 必須事項その3

年 組	4年1組	教 科	算数	指導者	〇〇 〇〇
単元・題材	折れ線グラフ				
ねらい	波線を使ったグラフの特徴について、ベン図を使って波線のないグラフと比較することを通して、理由の説明ができるようにする。				
(観点) 評価規準 <見取る方法>	(数学的な考え方)折れ線グラフに表した伴って変わる二つの数量の変化の特徴を考えている。<ノート観察>				
展開	【めあて】	折れ線グラフの工夫を説明しよう			
	《課題》	Bのグラフの変化が分かりやすいのはなぜか			
		<学習活動> ・A、Bの折れ線グラフの特徴をベン図で比較する。 ・ベン図をもとに理由をノートに書き、説明、修正する。 ・理由で必要な視点を協議する。			
	《まとめ》	縦の目盛りは波線を使うことで折れ線に必要な部分だけとなりわかりやすくなる。また、目盛り幅も大きくなるのでわかりやすい。横目盛りは変えなくてもよい。			
	【振り返り】	・グラフは表し方の工夫で見ることがわかりやすくなる。 ・みんなの理由を出し合い、抜けのない説明ができた。			



3 展開内に「めあて・課題・まとめ・振り返り」を適切に位置付けているか

※「めあて」「課題」「まとめ」「振り返り」の4つが授業の毎時間で必要というわけではありません。提示の順序やタイミングも授業によって変化します。本時のねらい等に応じ、児童生徒の思考の流れがすっきりとなるよう設定することが重要。

中津教育事務所学校訪問における略案の6 必須事項その4

年 組	4年1組	教 科	算数	指導者	〇〇 〇〇
単元・題材	折れ線グラフ				
ねらい	波線を使ったグラフの特徴について、ベン図を使って波線のないグラフと比較することを通して、理由の説明ができるようにする。				
(観点) 評価規準 <見取る方法>	(数学的な考え方)折れ線グラフに表した伴って変わる二つの数量の変化の特徴を考えている。<ノート観察>				
展 開	【めあて】	折れ線グラフの工夫を説明しよう			
	《課題》	Bのグラフの変化が分かりやすいのはなぜか			
		<学習活動>	<ul style="list-style-type: none"> ・A, Bの折れ線グラフの特徴をベン図で比較する。 ・ベン図をもとに理由をノートに書き、説明、修正する。 ・理由で必要な視点を協議する。 		
	《まとめ》	縦の目盛りは波線を使うことで折れ線に必要な部分だけとなりわかりやすくなる。また、目盛り幅も大きくなるのでわかりやすい。横目盛りは変えなくてもよい。			
【振り返り】	<ul style="list-style-type: none"> ・グラフは表し方の工夫で見る人がわかりやすくなる。 ・みんなの理由を出し合い、抜けのない説明ができた。 				



4 学習活動に児童生徒が「主体的・対話的で深い学び」に係る視点があるか

主体的⇒ ・ A, Bの折れ線グラフの特徴をベン図で比較する。

対話的⇒ ・ ベン図をもとに理由をノートに書き、説明、修正する。

深い学び⇒ ・ 理由で必要な視点を協議する。

※「主体的」「対話的」「深い学び」の3つが授業の毎時間で必要というわけではありません。単元プランに基づき設定することが重要。

中津教育事務所学校訪問における略案の6 必須事項その5

年 組	4年1組	教 科	算数	指導者	〇〇 〇〇
単元・題材	折れ線グラフ				
ねらい	波線を使ったグラフの特徴について、ベン図を使って波線のないグラフと比較することを通して、理由の説明ができるようにする。				
(観点) 評価規準 <見取る方法>	(数学的な考え方)折れ線グラフに表した伴って変わる二つの数量の変化の特徴を考えている。<ノート観察>				
展 開	【めあて】	折れ線グラフの工夫を説明しよう			
	《課題》	Bのグラフの変化が分かりやすいのはなぜか			
		<学習活動>	<ul style="list-style-type: none"> ・A, Bの折れ線グラフの特徴をベン図で比較する。 ・ベン図をもとに理由をノートに書き、説明、修正する。 ・理由で必要な視点を協議する。 		
	《まとめ》	縦の目盛りは波線を使うことで折れ線に必要な部分だけとなりわかりやすくなる。また、目盛り幅も大きくなるのでわかりやすい。横目盛りは変えなくてもよい。			
【振り返り】	<ul style="list-style-type: none"> ・グラフは表し方の工夫で見ると人がわかりやすくなる。 ・みんなの理由を出し合い、抜けのない説明ができた。 				

その5

5 振り返りは、学びの成果を実感させ、学んだことや意欲・問題意識等が次につながるような視点で設定できているか。めあてに対する振り返りとなっているか。

成果の実感 ⇒ ・グラフは表し方の工夫で見ると人がわかりやすくなる。

めあてと関連⇒ ・みんなの理由を出し合い、抜けのない説明ができた。

※児童生徒の発言から予想される形で明記する場合や教師からの問いかけの形で示す場合もあります。

【教師問いかけ例】

「今日の学習で新たな気づき（見付けたこと）は何かな」

「説明で学びあうことができた（できるようになった）のはどんなことかな」

中津教育事務所学校訪問における略案の6 必須事項その6

年 組	4年1組	教 科	算数	指導者	〇〇 〇〇
単元・題材	折れ線グラフ				
ねらい	波線を使ったグラフの特徴について、ベン図を使って波線のないグラフと比較することを通して、理由の説明ができるようにする。				
(観点) 評価規準 <見取る方法>	(数学的な考え方)折れ線グラフに表した伴って変わる二つの数量の変化の特徴を考えている。<ノート観察>				
展 開	【めあて】	折れ線グラフの工夫を説明しよう			
	《課題》	Bのグラフの変化が分かりやすいのはなぜか			
		<学習活動> ・A, Bの折れ線グラフの特徴をベン図で比較する。 ・ベン図をもとに理由をノートに書き、説明、修正する。 ・理由で必要な視点を協議する。			
	《まとめ》	縦の目盛りは波線を使うことで折れ線に必要な部分だけとなりわかりやすくなる。また、目盛り幅も大きくなるのでわかりやすい。横目盛りは変えなくてもよい。			
【振り返り】	・グラフは表し方の工夫で見るとわかりやすくなる。 ・みんなの理由を出し合い、抜けのない説明ができた。				

その6

6 全職員による「学力向上プラン」（授業改善の5点セット）の共通理解ができているか

※個々の教員が学校全体の授業改善の方向性を理解し、【取組内容】【取組指標】に基づいて授業を行うことが重要。

※事務所の学校訪問を、各校での授業改善を推進する絶好の機会と捉え、全教員で「学力向上プラン」（授業改善の5点セット）に沿った授業の実施を行う。